

Bandaiミュージックフェスタ 2009



7/18 土

国立磐梯青少年交流の家
13:00開場

アマチュア団体の出演者同時募集

入場
無料

ハートフルシンガー 大城友弥

●プロフィール 1990年(平成2年)7月31日生まれ／沖縄県立沖縄盲学校高等部卒／小学校3年生で出場した「丘の一本松のど自慢大会」で優勝。沖縄の方言や文化、沖縄のアーティストに興味を持つようになる。小学校5年生の時に、ラジオから流れてきた坂本九さんの「上を向いて歩こう」を聴いて、強い感銘を受け、歌を唄いたいという思いを抱きキーボードを独学。その後、ラジオ番組をきっかけにチャリティーコンサート等で交流を深めてきたアイランダーアーティスト下地暁(さとる)のプロデュースにより、デビュー。

●作品♪ 2005年11月27日マキシシングル「ひとりじゃないから」デビュー／2006年7月19日ファーストミニアルバム『いのちのはな』リリース／2007年3月6日セカンドマキシシングル『きみのみみた』リリース2008年10月2日サードシングル『それゆけハッピーマン』リリース

●メディア出演 2007年2月「NEWS ZERO」(日本テレビ)に特集が放映される。／2007年8月19日 24時間テレビに出演!日本武道館にて坂本九さんと夢の映像ラボ、「上を向いて歩こう」をデュエット!／2008年10月14日「誰も知らない泣ける歌」(日本テレビ)第1回目放送に出演!

★現在ライブをはじめ、ラジオ、テレビ、学校コンサートなど、幅広く精力的に活躍中。

「マイペンライ」生き直しライブ&トーク
～ハンセン病からの解放～ 宮里新一

●プロフィール 1955年7月17日、沖縄県に生まれる。／8歳の時にハンセン病を発症し、わけもわからぬまま沖縄愛楽園へ連れて行かれる。／愛楽園内の小学校を卒業と同時に愛楽園を退所する。退所の際に入所者から「この病気のことは誰にも話していない」と言われ、この言葉がその後ずっと彼の心を縛り続けることになる。／地元の高校に入学。ギターを覚え始めると同時に歌作りも始める。／大学に奨学生を受けながら通うが、勉強とアルバイトと音楽活動の無理がたたって神経痛が悪化し、卒業をあきらめる。／23歳の時、愛楽園に再入所する。後遺症のため、左手の薬指と小指が使えなくなる。／その後、具合が悪くなれば愛楽園に戻るという生活を繰り返す。／結婚し家庭生活に入る。1993年には仕事を辞めて奄美群島を旅する。旅の中で多くの啓示を受ける。音楽活動を再開したが、ハンセン病の既往歴を隠し続けることからくる自信のなさから大きく踏み出すことができないまま、空回りしている自分に気づく。／2001年3月、家庭生活に破れ、すべてを失つて沖縄愛楽園の部屋にこもってしまう。そこで熊本判決を知り、原告団に入り、ハンセン病全面解決のための闘いに加わる。／2001年9月、厚労副大臣との交渉で自身を語り、再び音楽活動を再開することを誓う。／2002年、正式に退所して社会での生き直しを図るため、熊本でコンサートを開催する。

●作品♪ 1stアルバム『あの頃僕は』2ndアルバム『マイペンライ～歌となれ 風になれ』

■プログラム ※雨天時における屋外ステージでの催しは講堂で実施します。

7月18日(土)

13:00~ 開場	15:00~ アマチュア団体によるミニコンサート(野外ステージ他)
13:30~ オープニングセレモニー	18:00~ 大城友弥・宮里新一コンサート(講堂)
大城友弥・宮里新一ミニライブ(野外ステージ)	19:30~ エンディングセレモニー・解散(講堂)

■お申し込み

見学のみに関しては、特にお申し込みの必要はありません。※出演希望団体については、別紙申込用紙に必要事項を記入の上、FAXにて国立磐梯青少年交流の家 企画指導専門職までお申し込みください。

■その他

出演希望団体(個人)は、①近隣小中高等学校、②アマチュア(コーラス、アコースティック、吹奏楽等)で音楽を愛好され、本事業の趣旨をご理解いただける団体(個人)を対象とします。希望団体多数の場合は先着順とさせていただきます。※必要な機材については持参してください。

◆出演希望申込み締切:平成21年7月3日(金)17時必着

■交通

JR東日本磐越西線・猪苗代駅下車 バス
乗車希望者が多数いる場合は、猪苗代駅～交流の間のバス運行を依頼します(バス乗車には事前予約が必要となります)。

お車利用の場合

磐越自動車道「猪苗代磐梯高原IC」で降り国道115号を福島方面に向かい、県道7号線を左折し会津若松方面へ約2km、看板が目印です。

■駐車場

国立磐梯青少年交流の家駐車場・特設駐車場

アクセスマップ



子どもゆめ基金

子どもゆめ基金は、子どもの体験活動・読書活動などを応援し、子どもの健全育成の手助けをする基金です。助成金を受けたい方、毎年9月中旬～12月上旬が募集期間となっております。

各都道府県の公共施設等にポスターを掲示するほか、子どもゆめ基金ホームページより募集告知をしますので、詳しいことは子どもゆめ基金助成課までお問い合わせください。

お申し込み
お問い合わせ



独立行政法人 国立青少年教育振興機構
国立磐梯青少年交流の家

〒969-3103 福島県耶麻郡猪苗代町字五輪原7136-1

Tel.0242-62-2530 Fax.0242-62-2532
E-mail bandai21kikaku@niye.go.jp URL http://bandai.niye.go.jp/
担当:企画指導専門職 茂呂・遠山

基金へのご寄附など子どもゆめ基金へのご支援をお考えの方、ぜひ一度ご相談ください。
寄附金の振込先は… 振替口座 00150-5-371372 子どもゆめ基金
銀行口座 三菱東京UFJ銀行渋谷支店 普通預金 3025103 子どもゆめ基金
《ご連絡先》 子どもゆめ基金ダイヤル 0120-579081 (受付 9~18時)
E-mail yume@niye.go.jp ホームページURL http://yumeikitin.hiye.go.jp
独立行政法人国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金部 〒151-0050 東京都渋谷区代々木神園町3-1